

再評価結果（平成24年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課
担当課長名：三浦 真紀

事業名 ：一般国道9号 <small>ふくちやま</small> 福知山道路	事業区分 ：一般国道	事業主体 ：国土交通省 近畿地方整備局
起終点 ：自： <small>ふくちやま</small> 福知山市長田野 至： <small>ふくちやま</small> 福知山市字 新庄 <small>おさだの</small>		延長 ：5.8km
事業概要 ：一般国道9号は京都府京都市を起点とし、近畿北部から中国山陰地方を経て山口県下関市に至る約640kmの主要幹線道路である。 福知山道路は、福知山市内の交通混雑の緩和、快適で安全な歩道空間の確保、地域の活性化等を目的に計画された道路である。		
S53年度事業化(土師工区)	S56年度 都市計画決定	S56年度用地着手(土師工区)
S60年度事業化(福知山工区)		S62年度用地着手(福知山工区)
S59年度工事着手(土師工区)		H4年度工事着手(福知山工区)
全体事業費	660億円	事業進捗率
		約71%
		供用済延長
		3.6km
計画交通量 ：41,500台/日		
費用対効果分析結果	B/C ： <small>(事業全体)</small> 1.1 <small>(残事業)</small> 4.2	総費用 ： <small>(残事業)/ (事業全体)</small> 153/933億円 〔事業費：136/910億円 維持管理費：17/22億円〕
		総便益 ： <small>(残事業)/ (事業全体)</small> 648/984億円 〔走行時間短縮便益：605/906億円 走行経費減少便益：22/48億円 交通事故減少便益：21/30億円〕
		基準年 ： 平成23年
感度分析の結果 ： <small>(事業全体)</small> 交通量：B/C=0.9~1.2(交通量±10%) <small>(残事業)</small> 交通量：B/C=3.8~4.7(交通量±10%) 事業費：B/C=1.0~1.1(事業費±10%) 事業費：B/C=3.9~4.6(事業費±10%) 事業期間：B/C=1.0~1.1(事業期間±20%) 事業期間：B/C=4.0~4.3(事業期間±20%)		
事業の効果等		
①交通混雑の緩和 ・事業区間における交通量は交通容量を超過し、東堀交差点を先頭に渋滞が発生しており、福知山道路の整備により、交通混雑の緩和が期待される。		
②快適で安全な歩道空間 ・事業区間は、歩道未整備区間が約2kmあり、また一部区間は、福知山市交通バリアフリー基本構想における特定経路に位置づけられている。整備により、歩行空間が確保され、高齢者・障害者等の快適性・安全性の向上が期待される。 ・JR・KTR福知山駅(利用客数：10,899人、特定経路延長：2.9km、バリアフリー化延長：2.9km)		
③地域の活性化 ・福知山道路は福知山駅周辺の土地区画整理事業等と一体となって、まちづくりの骨格を形成する道路であり、一体的な整備により、駅周辺施設へのアクセス向上、中心市街地活性化が期待される。		
④日常活動圏中心都市へのアクセス向上 ・舞鶴市～福知山市の所要時間が短縮(49分→45分)		
関係する地方公共団体等の意見		
地域から頂いた主な意見等： ・国道9号(福知山・京丹波町)整備促進期成同盟会(H14.6設立、福知山市長、京丹波町長、市・町議会議長等)より4車線化の早期完成の要望を受けている。		
京都府知事の意見： ・対応方針(原案)案のとおり、引き続き事業を推進し、早期の完成をお願いします。		
事業評価監視委員会の意見		
審議の結果、「一般国道9号福知山道路」の再評価は、当委員会に提出された資料、説明の範囲において、おおむね適切に進められており、対応方針(原案)のとおり「事業継続」でよいと判断される。		
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等		
一般国道9号の交通量は近年横ばいで推移しているが、依然として交通容量を超過している。		
事業の進捗状況、残事業の内容等		
現在までに福知山工区の1.7kmについて完成4車線供用済み、土師工区の1.9kmについて暫定2車線・側道		

部供用済みであり、用地取得は約89%完了。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・引き続き事業を推進し、平成25年度に長田野～東堀区間1.1km、平成26年度に東堀～岡区間1.3kmについて完成4車線供用を目指す。

施設の構造や工法の変更等

事業の実施にあたり、橋梁形式をRC連続中空床版橋から張出床版付プレテン連結中空床版橋への見直しや新技術・新工法の活用等、コスト縮減に努める。

対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

再評価結果（平成24年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課

担当課長名：三浦 真紀

事業名 一般国道9号 福知山道路	事業区分 一般国道	事業主体 国土交通省 近畿地方整備局
起終点 自：福知山市長田野 至：福知山市字新庄	延長 <div style="text-align: right;">5.8km</div>	

事業概要図

